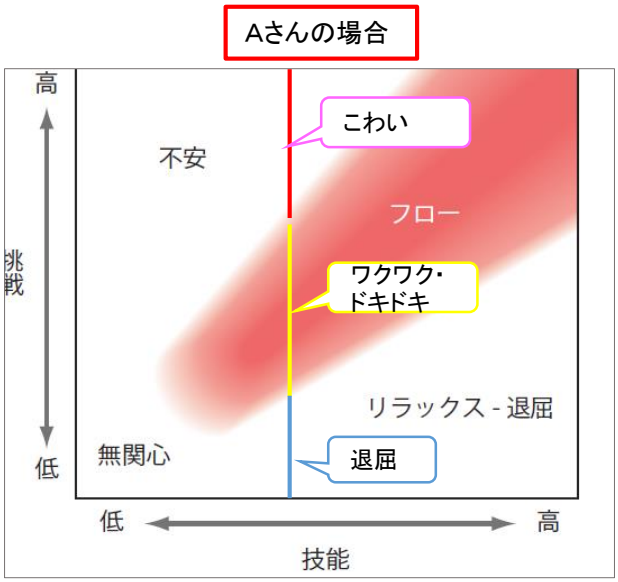
子どもを夢中にするために　＜フロー理論＞



Jacksonら（著）、今村ら（訳）（2005）「スポーツを楽しむ、フロー理論からのアプローチ」より神戸大学國土将平教授作成

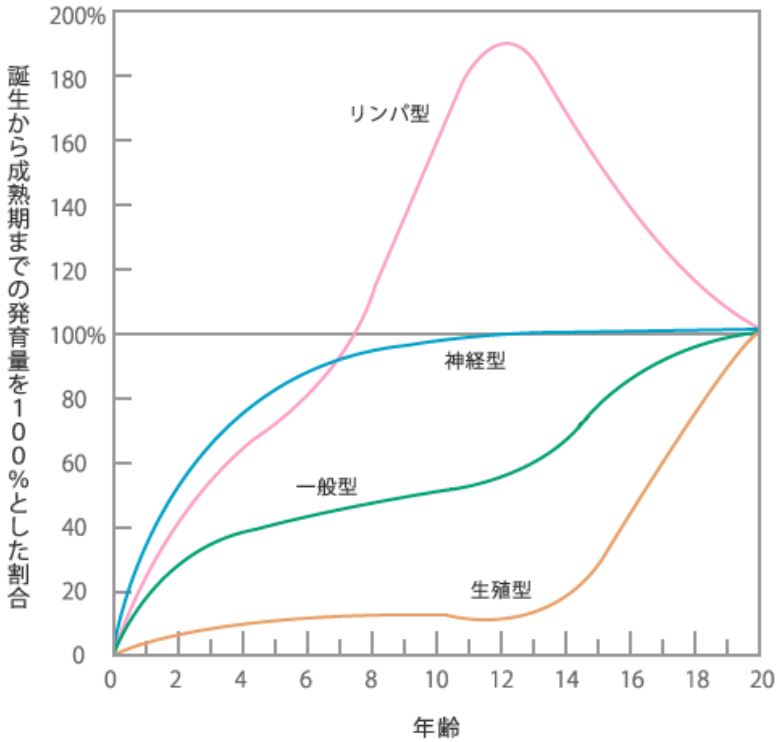
フロー状態とは、一つの活動に夢中になって、楽しさや満足感を感じている状態を指しています。自分の能力に対して適切な難易度のものに取り組んでいる時に感じる状態です。

自分の能力より簡単なもの → 退屈

自分の能力より難しいもの → 不安

幼児の能力とプログラムや環境とのバランスが大切です！

スキャモンの発育曲線



松尾保編（1996）「小児保健医学新版（第5版）」

神経系統は、生まれた直後から急激に発達し、4，5歳ごろまでに大人の80%程度に達します。

↓

幼児期に神経回路に刺激を与え、多様な動きを経験させることが大切です。

作成協力者

國土　将平（神戸大学大学院人間発達環境学研究科　教授）

モデル園

奈良市立大安寺幼稚園・奈良市立明治幼稚園・大和高田市立片塩幼稚園・天理市立柳本幼稚園・桜井市立織田纒向幼稚園・五條市立五條幼稚園・葛城市立新庄北小学校附属幼稚園・宇陀市立榛原東幼稚園・斑鳩町立斑鳩西幼稚園・広陵町立真美ヶ丘第一小学校附属幼稚園